

奈良県市町村立小中学校事務職員の資質向上に関する指標(案)

奈良県の目指す教育	基本理念 目指す人間像	「育人 ～県民一人一人が学び、育ち合い、潜在力を最大限引き出す～」 I 自他を尊び、地域を尊ぶ人～「自尊」「他尊」「地尊」の人づくり～ II 確かな学力、豊かな人間性、たくましい心身を備えた人～「知」「徳」「体」の調和がとれた人づくり～ III 自立し、主体性をもって行動し、協働して地域・社会に参画する人 IV 創造性を発揮し、世界に伍して活躍する人	奈良県教育振興大綱
	学校教育目標	日本国憲法、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、人権を尊重する 民主的な社会の形成者として、豊かな人間性と創造性をそなえた国民の育成を目指す	奈良県学校教育の指導方針

スタート時	分野	項目	基礎形成期 (主事)	基礎定着期 (主任主事)	伸長期 (主査)	充実期 (主任主査) (事務リーダー)
<p>う範常てに周教育と職務に 意識を礼儀作法を身に成 としてをち儀、自己の人間 ているをち儀、自己の人間 てに周教育と職務に 意識を礼儀作法を身に成 としてをち儀、自己の人間</p>	学校事務職員としての素養	人間力	豊かな人間性や社会性、教養等を有し、良好な人間関係を構築する力を備えている 状況や目的に応じて、相手の思いを正しく受け止め、自分の思いを適切に伝え、職場内外での協調性・調整力を発揮する優れたコミュニケーション能力を備えている 法令や服務規準の遵守を徹底し、高い倫理観や豊かな人権感覚を有するとともに、優れた自己管理能力を備えている			
		情熱	愛情をもって児童生徒に接し信頼関係を築いている 教職員としての仕事に対する使命感や誇りをもち、責任感をもって職務に当たっている 児童生徒の育ちを支援するため、教職員として長期的視野に立った自己研鑽を積み、常に学び続ける向上心を有している			
<p>奈良県教育振興大綱、奈良県学校教育の指導方針、奈良県の教育課題等を理解している 学習指導要領、基本的な法規を理解している</p>	専門領域における業務遂行力	構想	・市町村立小中学校事務職員標準的職務内容一覧表に示された職務の内容を把握し、事務部長官計画を立案できる ・自己の業務と児童生徒の活動を関連付けることができる	・市町村立小中学校事務職員標準的職務内容一覧表に示された職務内容と教育活動を関連させて、事務部長官計画を立案できる	・自校の教育目標の達成に向けて、目標と実践と評価が一体化した事務部長官計画を立案できる ・職務に対する高度な知識と経験を踏まえて、学校事務の業務改善を提案できる	・自校の教育目標達成の観点から、多様な工夫を取り入れた事務部長官計画を立案し、他の分掌の経営計画と融合させて学校経営計画の構想等に対して助言ができる
		実践	・市町村立小中学校事務職員標準的職務内容一覧表に示された職務に関する実務を習得し、担当する業務に迅速・正確に取り組むことができる	・事務部長官計画に沿って、教職員と連携して業務を遂行できる ・市町村立小中学校事務職員標準的職務内容一覧表に示された職務に関する実務に習熟し、教職員からの相談等に適切な対応ができる	・事務部長官としてマネジメントの手法を取り入れて事務部長官計画を遂行できる ・職務に対する高度な知識と経験を踏まえて、他の教職員が担当する学校事務に関して助言ができる	・職務に対する高度な知識と経験を踏まえて、学校事務に関する諸規定を整備するとともに、他の教職員が担当する学校事務に関して指導・助言ができる
		評価・改善	・目標に照らし合わせて自己の業務を評価し、改善に取り組むことができる ・他の教職員からの助言・支援を業務の改善に生かすことができる	・自己の業務の進捗状況や完成度から段階取りや手順を評価し、課題を明確にした上で、改善に取り組むことができる ・他の教職員と協働する業務についての改善点を協議できる	・目標達成度から適切に学校事務を評価し、課題に対する解決方法を明確にして改善に取り組むことができる ・他の教職員が担当する学校事務に対して、具体的な改善案を示しつつ、助言ができる	・自校の課題への対応や事務部長官計画の達成の観点から学校事務を適切に評価し、率先して改善に取り組むことができる ・学校事務における業務改善をリードしつつ、他の教職員に対して指導・助言ができる
		グループワーキング	・他の事務職員から学ぼうとする意欲をもち、学んだことを日々の業務に生かすことができる	・自己の役割を理解し、他の事務職員と協働して取り組むことができる	・自ら役割を担いそれを的確に果たすとともに、積極的に他の事務職員の支援ができる	・事務リーダーを補佐し、業務改善・効率化及びOJTによる人材育成を推進することができる
		研究	・研修及び研究の意義を理解し、意欲的に取り組み、その成果を自己の業務実践に生かすことができる	・学校事務の効率化や業務改善等の研究に積極的に取り組むことができる ・自己の課題を把握し、専門性を身に付けるため、校外での研究等に取り組むことができる	・自校の研究活動に参画し、学校事務と結び付けて研究推進に取り組むことができる ・今日的な課題の解決や、自らの専門性を高めるための研究に取り組むことができる	・今日的な教育の動向を把握し、学校事務と結び付けて必要となる専門性を追求するための研究に取り組むことができる
		情報活用	・ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを取り入れた学校事務を遂行できる		・教職員が校内情報を共有するための環境を整備し、効果的な活用にも多様な側面から自校の中心となって取り組むとともに、他の教職員に指導・助言ができる	
		企画運営調整	・自校の教育目標を理解し、児童生徒一人一人を大切にしたい学校づくりに取り組むことができる ・学校組織マネジメントの仕組みを理解し、行政職員として果たすべき役割を意識して職務を遂行できる	・自校の教育目標の達成に向けて、積極的に学校運営に参画し、他の教職員と協働して取り組むことができる。	・学校評価や監査結果等から自校の取組の成果と課題を検証し、他の教職員とともに学校の業務改善に取り組むことができる ・学校評議員会・学校運営委員会等に参画し、自校の活動を伝えつつ理解と協力を得ることができる	・自校の教育目標の達成に向けて、学校組織マネジメントの手法を取り入れながら学校経営計画を推進するとともに、学校評価結果を反映させた学校改善の推進ができる ・組織的に学校改善を推進するための具体的な方法について、他の教職員に指導・助言ができる
危機管理	・学校安全に関する基礎的な知識を有し、事象発生時には正しい手順で対応できる ・危機管理マニュアル等を確認しながら、未然防止のための身の回りの安全点検ができる	・危機管理の重要性や自己の役割を十分理解し、事象発生時には適切に対応できる ・安心・安全な学校づくりのために、他の教職員と協働して取り組むことができる	・安全点検の集約やマニュアル整備など、教職員の中心となって危機の未然防止に取り組むことができる ・自校の危機管理の具体的な方法について、他の教職員に助言ができる	・自校の危機管理体制を常に点検することができる ・危機管理に関する課題解決に向けた提案・改善など、具体的な方法について他の教職員に指導・助言ができる		
家庭・地域等との連携・協働	・学校間及び地域や各種関係機関との連携の実態が把握できる ・地域との連携活動に積極的に関わって地域の人材・資源を知るとともに、地域コーディネーターの役割や仕事内容を理解することができる	・家庭・地域・各種関係機関と良好な関係を築き、連携・協働した活動を推進することができる ・学校運営に必要な情報を収集して活用するとともに、学校理解を得るための情報発信ができる	・教職員の中心となって家庭・地域・各種関係機関と連携・協働した活動の計画・推進ができる ・家庭・地域・各種関係機関と連携・協働し、自校の課題を解決するための手法について他の教職員に助言ができる	・自校の課題解決に向け、学校内外における様々な人々と広く連携・協働を図るための組織づくりを行うとともに、学校を取り巻く資源を効果的に活用することができる ・家庭・地域等との連携・協働を推進するための具体的な方法について、他の教職員に指導・助言ができる		
児童生徒理解 教育活動	・自校の教育目標と県及び市町村の教育目標との関連を理解するとともに、自校の教育活動の実態を把握できる ・自校の児童生徒の実態や状況を多面的に理解・把握できる	・自校の経営計画と事務部長官計画を関連させて事務部長官計画に取り組み、学校行事や教育活動を支援することができる ・課題を抱える児童生徒やその保護者に対して、担当分掌業務を通して情報提供や環境整備等の支援ができる	・各種校内対策委員会等に参画して教育活動に対する理解を深め、課題に対する解決策を検討するとともに、教職員とともに課題解決に取り組むことができる ・自校の授業研究等に参画して児童生徒の活動実態を把握し、支援体制・環境整備についての提案ができる	・学校の取り組むべき教育課題を明らかにし、目標達成のための効果的な手段を提案するなどして、組織的な取組の推進ができる ・自校のカリキュラム・マネジメントの推進に率先して取り組むことができる		
人材育成 職能成長	・組織の一員として、他の教職員と円滑に協働できる関係を築くことができる	・他の教職員と互いに学び合い、高め合う関係を築き、資質向上のために協働して取り組むことができる	・教職員間での相互理解に主体的に取り組む、支援者として他の教職員の資質向上に係る助言ができる	・人材育成やOJTに関する課題解決に向けた取組を推進するとともに、支援者として他の教職員の資質向上に係る指導・助言ができる		

奈良県教員等の資質向上に関する指標

奈良県の目指す教育	基本理念 目指す人間像	「育人 ～県民一人一人が学び、育ち合い、潜在力を最大限引き出す～」 Ⅰ 自他を尊び、地域を尊ぶ人～「自尊」「他尊」「地尊」の人づくり～ Ⅱ 確かな学力、豊かな人間性、たくましい心身を備えた人～「知」「徳」「体」の調和がとれた人づくり～ Ⅲ 自立し、主体性をもって行動し、協働して地域・社会に参画する人 Ⅳ 創造性を発揮し、世界に伍して活躍する人	奈良県教育振興大綱
	学校教育目標	日本国憲法、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、人権を尊重する民主的な社会の形成者として、豊かな人間性と創造性をそなえた国民の育成を目指す	奈良県学校教育の指導方針

分野	項目	基礎形成期	基礎定着期	伸長期	充実期	
教員等としての素養	人間力	豊かな人間性や社会性、教養等を有し、良好な人間関係を構築する力を備えている 状況や目的に応じて、相手の思いを正しく受け止め、自分の思いを適切に伝える優れたコミュニケーション能力を備えている 法令や服務規準の遵守を徹底し、高い倫理観や豊かな人権感覚を有するとともに、優れた自己管理能力を備えている				
	情熱	愛情をもって児童生徒との信頼関係を築いている 教員等としての仕事に対する使命感や誇りをもち、責任感をもって職務に当たっている 児童生徒の学ぶ意欲や自己肯定感を高めるため、教員等として常に学び続ける向上心を有している				
授業力	構想	・目標と指導と評価が整合した授業の計画を立案できる ・児童生徒の興味・関心や知識・技能の実態を把握できる	・目標と指導と評価が整合した授業及び年間の計画を立案できる ・児童生徒の学習に対するつまづきや課題に応じて、指導方法に工夫を取り入れることができる	・目標と指導と評価が一体化した授業及び年間の計画を立案できる ・学習意欲の向上を図る観点から、教材開発や指導方法に工夫を取り入れることができ、他の教員の授業構想等に対して指導・助言ができる	・自校の教育課題への対応や教科等の系統性、地域・郷土学習の視点等をもち、教科等横断的な授業及び年間の計画を立案できる ・自校の教育目標達成の観点から、多様な工夫を取り入れた計画を立案し、他の教員の授業構想等に関する指導・助言ができる	・自校の教育目標に基づき、学習指導上の諸課題を把握することができる ・指導計画改善の観点から、各教員のキャリアステージに応じた指導・助言ができる
	実践	・主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業実践を目指すとともに、児童生徒に基礎的な知識・技能が定着する授業を実践できる ・児童生徒に授業のねらいを示すことや振り返りを行うことが確実にでき、できたことに対しては、褒めて認める声掛けができる	・主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業実践に努めるとともに、児童生徒に基礎的な知識・技能を活用する力を培う授業を実践できる ・児童生徒に学ぶ意欲をもたせ、できないことをできるようにするための発問・指示、声掛け等ができる	・主体的・対話的で深い学びを実現するために、言語活動を充実させる等の具体的な視点をもって授業実践を行うとともに、個に応じた指導等により、児童生徒に確かな学力を培う授業を実践できる ・児童生徒の反応や理解度から受容や肯定、発問・指示等を臨機応変に行うことができ、他の教員の授業実践に対して助言ができる	・主体的・対話的で深い学びを実現するために、多様な具体的な視点をもって授業実践を率先して行うとともに、児童生徒の学びを人生や社会に生かすことができる授業を実践できる ・専門的な知識・技能に基づいた授業モデルを示しつつ、他の教員の授業実践に対して指導・助言ができる	・自校の教育目標達成のための明確な視点をもって、各教員の実践を参観できる ・児童生徒の人的な成長につながる授業実践の実現に向けて、指導・助言を行い、各教員の実践意欲を引き出すことができる
	評価・改善	・目標に照らし合わせて自己の授業を評価し、指導技術等の改善に取り組むことができる ・他の教員からの助言・支援を授業改善に生かすことができる	・児童生徒の反応や理解度等の学習状況から自己の授業を評価し、課題を明確にした上で、授業改善に取り組むことができる ・他の教員と互いの授業についての改善点を協議できる	・児童生徒の学習意欲や目標達成度から適切に自己の授業を評価し、課題に対する解決方法を明確にして授業改善に取り組むことができる ・他の教員の授業に対して、具体的な授業改善案を示しつつ、助言ができる	・自校の教育課題への対応や研究主題の達成の観点から自己の授業を適切に評価し、率先して授業改善に取り組むことができる ・学年や教科等、学校全体に係る授業改善をリードしつつ、他の教員の授業改善に対して指導・助言ができる	・児童生徒の学習意欲や目標達成度及び教員個々の資質・能力から、各教員の授業について適切に見取ることができる ・各教員のキャリアステージに応じた授業改善の方向を示すことができる
	研究	・自校での研究授業等に積極的に取り組むことができる ・研究授業等の成果を自らの授業実践の在り方に生かすことができる	・学習指導案の検討や教材開発、実践の記録等、自校での授業研究に積極的に取り組むことができる ・自己の課題を把握し、専門性を身に付けるため、校外での研究等に取り組むことができる	・自校の研究推進に主体的に参画するとともに、他の教員の授業研究に対して助言ができる ・今日的な課題の解決や、自らの専門性を高めるための研究に取り組むことができる	・自校の教育目標達成のため、研究主題の設定を行うなど、研究推進の役割を担うとともに、他の教員の授業研究に対して指導・助言ができる ・今日的な教育の動向を把握し、必要となる専門性を更に追究するための研究に取り組むことができる	・自校の教育目標達成のために、関係諸機関との連携を図りつつ、研究体制を構築し、その推進に係る指導・助言ができる ・県や市町村単位の教科等研究会等に関わるなど校外の研究推進に寄与できる
	情報活用	・児童生徒の学力や情報活用能力を形成するために、目標を明確にして、効果的にICTを取り入れた授業を行うことができる	・教育の情報化を推進するために、具体的な情報活用能力の育成計画の立案、効果的な情報機器の活用方法の開発等、多様な側面から自校の中心となって取り組むとともに、他の教員に指導・助言ができる	・自校の教育目標達成のため、研究主題の設定を行うなど、研究推進の役割を担うとともに、他の教員の授業研究に対して指導・助言ができる	・自校の教育目標達成のため、研究主題の設定を行うなど、研究推進の役割を担うとともに、他の教員の授業研究に対して指導・助言ができる	・自校における教育の情報化を計画的・組織的に推進できる ・各教員に情報活用の必要性を理解させ、その指導力向上につながる指導・助言ができる
生徒指導力	実態把握	・授業時間や休憩時間等のあらゆる場面において、児童生徒一人一人と積極的に向き合うことができる ・児童生徒の言動や心の動きからその児童生徒の置かれている現状の理解ができる	・日々の観察を基に、児童生徒の行動の変化を細部まで見逃さず捉えることができる ・児童生徒一人一人の生活背景を踏まえた実態の把握ができる	・児童生徒一人一人の変化を的確に捉え、直ちにその変化の要因を確認できる ・教員の中心となって、児童生徒の情報を収集し、それを他の教員と共有できる	・事象の要因を確認する際の対応及びその情報の取扱いが適切にできる ・児童生徒一人一人の学習面・生活面等の実態把握をより確に行えるように校務分掌を整えることができる ・迅速に事象の要因を確認するために、組織的な情報の収集・管理ができる	
	指導	・いじめや不登校、その他の問題行動等に対して、他の教員からの助言・支援を得ながら事象への対応ができる ・児童生徒のよさを褒めて認めることで、自己肯定感を高めながら寄り添う指導ができる	・いじめや不登校、その他の問題行動等に対して、教育相談等を活用しながら事象への多様な対応ができる ・児童生徒を肯定的に捉えることで、保護者に安心感を与えつつ、指導を進めることができる	・いじめや不登校、その他の問題行動等に対して、自校の生徒指導の方針に基づき、教員の中心となって組織的に事象への対応ができる ・具体的な生徒指導の方法を示すとともに、他の教員に助言ができる	・自校の生徒指導の方針に基づいた体制づくりに率先して取り組むことができる ・学校全体に係る生徒指導をリードするとともに、他の教員の指導方法について指導・助言ができる	
	特別な支援を必要とする児童生徒への指導・支援	・家庭環境を踏まえて、児童生徒の困り感やつまづき等の実態の把握ができる ・他の教員からの助言・支援を得て、個別的教育支援計画及び指導計画を作成し、指導・支援ができる	・児童生徒の実態から一人一人の教育的ニーズに対応した個別的教育支援計画及び指導計画の作成ができる ・個別的教育支援計画及び指導計画に基づいた適切な指導・支援ができる	・教員の中心となって自校における個別的教育支援計画及び指導計画の作成と活用を推進できる ・専門的な視点に基づいた指導や支援のモデルを示すとともに、他の教員に助言ができる	・特別支援教育に関する校内組織において、自校の組織的な取組の推進ができる ・学校全体に係る特別支援教育をリードするとともに、他の教員の取組について指導・助言ができる	
	関係諸機関との連携	・必要に応じて、関係諸機関との円滑な連携を図るために、児童生徒の実態等の現状について、他の教員に確実に報告・連絡・相談ができる	・自校の中心となって、関係諸機関との効果的な連携・協力を推進するとともに、他の教員に対してその活用について指導・助言ができる	・関係諸機関との効果的な連携・協力体制の構築ができる	・関係諸機関との効果的な連携・協力体制の構築ができる ・事象発生時には、連携・協力体制の中心となって迅速な対応ができる	
マネジメント力	学級経営・学校運営	・学級経営計画を基に、児童生徒一人一人を生かす学級づくりができる ・所属する学年、分掌等の一員として果たすべき役割を十分理解して職務を遂行できる	・学校経営計画や学年の指導計画に基づき、学級経営ができる ・他の教員と協働し、学年・分掌経営等ができる	・自校の教育目標に基づき、学年や分掌の具体目標と行動計画の設定ができる ・教員の中心となって学年・分掌経営等に取り組むとともに、他の教員に助言ができる	・自校の教育目標の実現に向け、教育課程を点検することを通して、学校改善の推進ができる ・組織的に学校改善を推進するための具体的な方法について、他の教員に指導・助言ができる	
	カリキュラム・マネジメント	・学校安全に関する基礎的な知識を有し、事象発生時には正しい手順で対応できる ・未然防止のための身の回りの安全点検が確実にできる	・危機管理の重要性や自身の役割を十分理解し、事象発生時には適切に対応できる ・安心・安全な学校づくりに他の教員と協働して取り組むことができる	・教員の中心となって危機の未然防止に率先して取り組むことができる ・自校の危機管理の具体的な方法について、他の教員に助言ができる	・自校の危機管理体制を常に点検することができる ・危機管理に関する課題解決に向けた提案、改善など具体的な方法を他の教員に指導・助言ができる	
	家庭・地域等との連携・協働	・家庭に対して、学級の経営方針等を説明し、理解と協力を得ることができる ・家庭の協力のもと教育活動を効果的に進めることができる	・家庭・地域・外部機関に対して、自校の指導方針等を伝えつつ、それぞれの理解と協力を得ることができる ・家庭・地域・外部機関と良好な関係を築き、連携・協働した教育活動を推進することができる	・教員の中心となって家庭・地域・外部機関と連携・協働した教育活動の計画・推進ができる ・家庭・地域・外部機関と連携・協働し、自校の課題を解決するための手法を他の教員に助言ができる	・自校の課題解決に向け、学校内外における様々な人々と広く連携・協働を図るための組織づくりができる ・家庭・地域等との連携・協働を推進するための具体的な方法について、他の教員に指導・助言ができる	
	人材育成	・組織の一員として、他の教員と円滑に協働できる関係を築くことができる ・他の教員と互いに学び合い、高め合う関係を築き、資質向上のために協働して取り組むことができる	・教員間での相互理解に主体的に取り組み、支援者として他の教員の資質向上に係る助言ができる	・人材育成やOJTに関する自校の課題解決に向けた取組を中心として推進するとともに、支援者として他の教員の資質向上に係る指導・助言ができる	・自校の教育目標を設定し、経営方針に基づいて、学校運営の改善や組織の活性化を図ることができる ・組織的に自校の学校運営に取り組むために、リーダーシップを発揮して各教員に適切な指導ができる ・未然防止のための危機管理と実際の危機を想定した日常の危機管理の分担等を明確にした組織を整えることができる ・事象発生時には迅速かつ確実に対応できるよう、リーダーシップを発揮して各教員に適切な指示ができる	

教員志望の高校生段階	教員養成段階	スタート時
コミュニケーション力（多様性理解（人間関係能力））人とつながる	コミュニケーション力（多様性理解（人間関係能力））人とつながる	コミュニケーション力（多様性理解（人間関係能力））人とつながる
情熱・人間性（自尊感情（自己理解能力））自分とつながる	情熱・人間性（自尊感情（自己理解能力））自分とつながる	情熱・人間性（自尊感情（自己理解能力））自分とつながる
教育観（学ぶ楽しさを教える楽しさへ（専門的知識））学びとつながる	教育観（学ぶ楽しさを教える楽しさへ（専門的知識））学びとつながる	教育観（学ぶ楽しさを教える楽しさへ（専門的知識））学びとつながる
基礎的な知識と技能を身に付けている	基礎的な知識と技能を身に付けている	基礎的な知識と技能を身に付けている
児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとしている	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとしている	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとしている
組織の一員としての自覚をもち、職務を協働して遂行することの重要性を理解しようとしている	組織の一員としての自覚をもち、職務を協働して遂行することの重要性を理解しようとしている	組織の一員としての自覚をもち、職務を協働して遂行することの重要性を理解しようとしている

奈良県養護教諭等の資質向上に関する指標

奈良県の目指す教育	基本理念 目指す人間像	「育人 ～県民一人一人が学び、育ち合い、潜在力を最大限引き出す～」 I 自他を尊び、地域を尊ぶ人～「自尊」「他尊」「地尊」の人づくり～ II 確かな学力、豊かな人間性、たくましい心身を備えた人～「知」「徳」「体」の調和がとれた人づくり～ III 自立し、主体性をもって行動し、協働して地域・社会に参画する人 IV 創造性を発揮し、世界に伍して活躍する人	奈良県教育振興大綱
	学校教育目標	日本国憲法、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、人権を尊重する民主的な社会の形成者として、豊かな人間性と創造性をそなえた国民の育成を目指す	奈良県学校教育の指導方針

教員志望の 高校生段階	教員養成段階	スタート時	分野	項目	基礎形成期	基礎定着期	伸長期	充実期
					基礎形成期	基礎定着期	伸長期	充実期
コミュニケーション力 多様な理解（人間関係能力）人とつながる 〜 関わる 〜	規範意識や礼儀作法を身に付け、高い規律意識をもち、自己の人間性を高めようとする 生徒教育に対する情熱をもち、常に児童生徒から学び、共に成長しようとする	学校保健安全法等から、求められている養護教諭の役割を理解している 保健室を訪れる児童生徒に対応するための基本的な知識・技能を身に付けている 奈良県教育振興大綱、奈良県学校教育の指導方針、奈良県の教育課題等を理解している	教員等としての素養	人間力	豊かな人間性や社会性、教養等を有し、良好な人間関係を構築する力を備えている 状況や目的に応じて、相手の思いを正しく受け止め、自分の思いを適切に伝える優れたコミュニケーション能力を備えている 法令や服務標準の遵守を徹底し、高い倫理観や豊かな人権感覚を有するとともに、優れた自己管理能力を備えている			
				情熱	愛情をもって児童生徒との信頼関係を築いている 教員等としての仕事に対する使命感や誇りを持ち、責任感をもって職務に当たっている 児童生徒の学ぶ意欲や自己肯定感等を高めるため、教員等として常に学び続ける向上心を有している			
情熱・人間性（自尊感情（自己理解能力））自分とつながる 〜 見つめる 〜	ヘルスプロモーションの理念を理解し、「養護教諭」として取り組もうとしている 養護教諭の職務の基本的事項（知識や技能等）について、身に付けようとしている 児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	専門領域における指導力	保健管理	児童生徒の心身の健康状態の把握に努め、対応することができる 学校保健安全法を理解し、学校環境衛生活動や感染症予防の保健管理ができる アレルギー疾患やメンタルヘルスの問題等、現代的な健康課題について理解し、適切に対応できる	児童生徒の心身の疾病や異常を早期に発見し、適切に対応することができる	児童生徒の健康課題の解決に向けて支援方法を立案し、組織的に対応することができる	専門性を生かし、校内や地域の関係機関と連携しながら学校保健に係る学校運営に参画できる 常に新しい知識や技能を習得し、学校内外で指導的立場を果たすことができる
				保健教育	養護教諭の専門性を理解し、学習指導要領を踏まえ、児童生徒の発達段階に応じて指導することができる	学級担任や教科担任等と連携し、専門性を生かした保健教育の実践ができる	児童生徒の実態を把握し、より主体的な保健教育を実践するとともに、適切な評価と改善を行うことができる	児童生徒や地域の健康課題を踏まえ、地域の専門家や関係機関と連携した指導を行い、他の教員に指導・助言ができる
教育観（学ぶ楽しさを教える楽しさ）（専門的知識）学びとつながる 〜 知る 〜	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	生徒指導力	健康相談	児童生徒の発達に伴う疾病を理解し、健康相談に関する基礎的知識をもって対応することができる	健康相談のプロセスを理解し、児童生徒の健康課題について、他の教員やSC・SSW等の専門スタッフと連携し、早期に対応することができる	児童生徒の健康課題について、保護者や専門家と連携し、適切な対応ができる（コーディネーター的役割）	児童生徒の健康課題に関する校内支援体制の推進のため、校内相談体制の指導と確立に積極的に取り組むことができる
				研究	研修及び研究の意義を理解し、意欲的に取り組むことができる	児童生徒の健康課題解決のために、情報を収集・分析し、実践や研究に積極的に取り組むことができる	実践的研究による成果を蓄積し、共通の立場における共有財産として広く役立てることができる	実践的研究活動を推進し、養護教諭としての専門性を高め、人材育成に役立てることができる
教育観（学ぶ楽しさを教える楽しさ）（専門的知識）学びとつながる 〜 知る 〜	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	生徒指導力	情報活用	健康診断結果や保健室入室状況などのデータ管理に関する技能を身に付け、的確に分析することができる 学校感染症サーベイランス等の情報を収集し、活用することができる ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを取り入れた保健教育を行うことができる		データを活用しながら、他の教員との共通理解のために効果的なプレゼンテーションを行うことができる 健康状況だけでなく学力・体力・生活状況調査等の様々なデータ情報を総合的に分析し、児童生徒の多面的な理解に役立てることができる	
				実態把握	保健室における対応時や休憩時間等のあらゆる場面において、児童生徒一人一人と積極的に向き合うことができる 児童生徒の言動や心の動きからその児童生徒の置かれている現状の理解ができる	日々の健康観察を基に、児童生徒の行動の変化を細部まで見逃さず捉えることができる 児童生徒一人一人の生活背景を踏まえた実態の把握ができる	児童生徒一人一人の変化を的確に捉え、直ちにその変化の要因を担任等と連携して確認できる 教員の中心となって、児童生徒の情報を収集し、それを他の教員と共有できる	事象の要因を確認する際の対応及びその情報の取扱いが適切にできる 具体的指導例を伴って、他の教員に対応方法等の指導・助言ができる
教育観（学ぶ楽しさを教える楽しさ）（専門的知識）学びとつながる 〜 知る 〜	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	生徒指導力	指導	いじめや不登校、その他の問題行動等に対して、他の教員と協力しながら事象への対応ができる 児童生徒のよさを褒めて認めることで、自己肯定感を高めながら寄り添う指導ができる	いじめや不登校、その他の問題行動等に対して、事象への多様な対応のために教育相談に関わることができる 児童生徒を肯定的に捉えることで、保護者に安心感を与えつつ、指導を進めることができる	いじめや不登校、その他の問題行動等に対して、自校の生徒指導の方針に基づき、教員の中心となって組織的に事象への対応ができる 具体的な生徒指導の方法を示すとともに、他の教員に助言ができる	自校の生徒指導の方針に基づいた体制づくりに率先して取り組むことができる 学校全体に係る生徒指導をリードするとともに、他の教員の指導方法について指導・助言ができる
				特別な支援を必要とする児童生徒への指導・支援	家庭環境を踏まえて、児童生徒の困り感やつまずき等の実態の把握ができる 個別の教育支援計画及び指導計画の作成に参画し、指導・支援ができる	児童生徒の実態から一人一人の教育的ニーズに対応した個別の教育支援計画及び指導計画の作成に参画できる 個別の教育支援計画及び指導計画に基づいた適切な指導・支援ができる	他の教員とともに自校における個別の教育支援計画及び指導計画の作成と活用を推進できる 専門的な視点に基づいた指導や支援のモデルを示すとともに、他の教員に助言ができる	特別支援教育に関する校内組織において、自校の組織的な取組の推進ができる 学校全体に係る特別支援教育をリードするとともに、他の教員の取組について指導・助言ができる
教育観（学ぶ楽しさを教える楽しさ）（専門的知識）学びとつながる 〜 知る 〜	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	マネジメント力	関係諸機関との連携	必要に応じて、関係諸機関との円滑な連携を図るために、児童生徒の実態等の現状について、他の教員に確実に報告・連絡・相談ができる		自校の中心となって、関係諸機関との効果的な連携・協力を推進するとともに、他の教員に対してその活用について指導・助言ができる	
				保健室経営	保健室の利用しやすい環境づくりに努め、健康相談や救急処置等を行うことができる 学校保健委員会や児童生徒保健委員会活動の意義と重要性を理解し、積極的に取り組むことができる	児童生徒の実態に応じた保健室経営計画の立案・実践ができる 保健室と共に保健組織活動を積極的に推進し、児童生徒と教員が主体的に参加する体制を整えることができる	学校教育目標の実現に向け、組織運営に積極的に参加し、保健室経営を工夫・改善することができる 健康課題を把握し、学校三師・関係機関・関係者との連携協力体制を構築・運営できる	地域の関係機関と効果的に連携・調整し、学校保健活動のセンター的機能の充実を図ることができる 保護者や地域との連携、協働した実施体制のもと、組織的な活動をマネジメントできる
教育観（学ぶ楽しさを教える楽しさ）（専門的知識）学びとつながる 〜 知る 〜	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	マネジメント力	危機管理	学校安全に関する基礎的な知識を有し、事象発生時には正しい手順で対応できる 未然防止のための身の回りの安全点検が確実にできる	危機管理の重要性や自身の役割を十分理解し、事象発生時には適切に対応できる 安心・安全な学校づくりに他の教員と協働して取り組むことができる	教員の中心となって危機の未然防止に率先して取り組むことができる 自校の危機管理の具体的な方法について、他の教員に助言ができる	自校の危機管理体制を常に点検することができる 危機管理に関する課題解決に向けた提案、改善など具体的な方法を他の教員に指導・助言ができる
				家庭・地域等との連携・協働	家庭に対して、保健室の経営方針等を説明し、理解と協力を得ることができる 家庭の協力のもと学校保健活動を効果的に進めることができる	家庭・地域・外部機関に対して、自校の指導方針等を伝えつつ、それぞれの理解と協力を得ることができる 家庭・地域・外部機関と良好な関係を築き、連携・協働した学校保健活動を推進することができる	教員の中心となって家庭・地域・外部機関と連携・協働した学校保健活動の計画・推進ができる 家庭・地域・外部機関と連携・協働し、自校の健康課題を解決するための手法を他の教員に助言ができる	自校の健康課題の解決に向け、学校内外における様々な人々と広く連携・協働を図るための組織づくりができる 家庭・地域等との連携・協働を推進するための具体的な方法について、健康面から他の教員に指導・助言ができる
教育観（学ぶ楽しさを教える楽しさ）（専門的知識）学びとつながる 〜 知る 〜	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解しようとする	マネジメント力	人材育成 職能成長	組織の一員として、他の教員と円滑に協働できる関係を築くことができる	他の教員と互いに学び合い、高め合う関係を築き、資質向上のために協働して取り組むことができる	教員間での相互理解に主体的に取り組み、支援者として他の教員の資質向上に係る助言ができる	人材育成やOJTに関する自校の課題解決に向けた取組を中心として推進するとともに、支援者として他の教員の資質向上に係る指導・助言ができる

※校長の指標については、奈良県教員等の資質向上に関する指標に準ずる。

奈良県栄養教諭等の資質向上に関する指標

奈良県を目指す教育	基本理念 目指す人間像	「育人～県民一人一人が学び、育ち合い、潜在力を最大限引き出す～」 I 自他を尊び、地域を尊ぶ人～「自尊」「他尊」「地尊」の人づくり～ II 確かな学力、豊かな人間性、たくましい心身を備えた人～「知」「徳」「体」の調和のとれた人づくり～ III 自立し、主体性をもって行動し、協働して地域・社会に参画する人 IV 創造性を発揮し、世界に伍して活躍する人	奈良県教育振興大綱
	学校教育目標	日本国憲法、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、人権を尊重する 民主的な社会の形成者として、豊かな人間性と創造性をそなえた国民の育成を目指す	奈良県学校教育の指導方針

教員志望の 高校生段階	教員養成段階	スタート時	分野	項目	基礎形成期			基礎定着期			伸長期			充実期		
					基礎形成期			基礎定着期			伸長期			充実期		
コミュニケーション力「多様性理解（人間関係能力）」人とつながる ～ 関わる ～	常識や礼儀作法を身に付け、高い規範意識をもち、自己の人間性を高めようとしている	生徒教育から学び、共に成長しようとしている	教員等としての素養	人間力	豊かな人間性や社会性、教養等を有し、良好な人間関係を構築する力を備えている 状況や目的に応じて、相手の思いを正しく受け止め、自分の思いを適切に伝える優れたコミュニケーション能力を備えている 法令や服務標準の遵守を徹底し、高い倫理観や豊かな人権感覚を有するとともに、優れた自己管理能力を備えている											
				情熱	愛情をもって児童生徒との信頼関係を築いている 教員等としての仕事に対する使命感や誇りをもち、責任感をもって職務に当たっている 児童生徒の学ぶ意欲や自己肯定感等を高めるため、教員等として常に学び続ける向上心を有している											
情熱・人間性「自尊感情（自己理解能力）」自分とつながる ～ 見つめる ～	奈良県教育振興大綱、奈良県学校教育の指導方針、奈良県の教育課題等を理解している	学校給食の管理を行う上での基本的な指導技術をもち、それらを活用することができる	専門領域における指導力	栄養管理	・学校給食摂取基準について理解し、地場産物の活用に対応した献立作成ができる	・児童生徒の実態を把握し、適切な栄養管理や教育的配慮のある献立を作成することができる	・地域の実情等に十分配慮し、教科等と連携した魅力ある献立を作成することができる	・学校給食の献立作成や調理、配食に関し、地域の栄養教諭等の中心的な役割を果たすことができる								
				衛生管理	・学校給食衛生管理基準に基づいて安全な給食づくりができる	・学校給食衛生管理基準に基づき、調理従事者への衛生管理指導や施設設備の改善に取り組むことができる	・調理従事者や調理場などの衛生管理について、日常的に評価・改善に努めるとともに、適切な指導・助言ができる	・衛生管理に関して、常に新しい知識を習得し、地域の指導的役割を果たすことができる								
				各教科等における食に関する指導	・学級担任や教科担任等と連携し、食育の視点を意識した食に関する指導の実践や資料提供ができる	・食育の視点について理解し、専門的な立場から担任と協働し、食に関する指導を実践することができる	・教科等のねらいを理解し、学習内容に食育の視点を位置づけ、意図的に指導することができる	・食に関する指導の中心的な役割を担い、食育の充実に向け他の教員に適切な助言ができる								
				個別的な相談指導	・偏食、肥満・痩身、食物アレルギー等について理解し、他の教員や保護者と連携して対応することができる	・専門職として身に付けた知識を生かし、学級担任や養護教諭、学校医等と連携しながら児童生徒の発達段階に応じた対応や相談指導を行うことができる	・個別的な相談指導に関する専門性を高め、効果的な個別指導を工夫・改善し、適切な対応ができる	・個別的な相談指導の具体的な方法について、他の教員に指導・助言ができる								
				連携・調整	・児童生徒の食生活等の実態を把握し、食に関する指導の全体計画や年間計画の作成に積極的に参画することができる	・学級担任等と連携を図り、専門的な立場で指導や資料提供をするなど、食に関する指導の拡充に努めることができる	・関係機関・団体と良好な関係を築き、食に関する指導の実践のためのコーディネーター的役割を担うことができる	・関係機関・団体との連携・協働を推進するための具体的な方法について、他の栄養教諭等に指導・助言ができる								
				研究	・研修及び研究の意義を理解し、基礎的な知識・技能を学び給食管理や食育に生かすことができる	・学校給食や食育に関する情報を収集・分析し、実践や研究に積極的に取り組むことができる	・児童生徒の食をめぐる課題の解決や、自らの専門性を高めるための研究に取り組むことができる	・食をめぐる動向を把握し、必要となる専門性を更に追求するための研究に取り組むことができる								
				情報活用	・ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを取り入れた食に関する指導を行うことができる	・ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを取り入れた食に関する指導を行うことができる	・ICTを活用した食に関する指導方法を他の教員に提案することができる	・ICTを積極的に活用し、効率的な学校給食の管理業務や児童生徒への適切な栄養管理に生かすことができる								
教育観「学ぶ楽しさを教える楽しさ（専門的知識）」学びとつながる ～ 知る ～	奈良県教育振興大綱、奈良県学校教育の指導方針、奈良県の教育課題等を理解している	基礎的な知識と技能を基に生徒指導に取り組むことができる	生徒指導力	実態把握	・授業時間や休憩時間等のあらゆる場面において、児童生徒一人一人と積極的に向き合うことができる	・日々の観察を基に、児童生徒の行動の変化を細部まで見逃さず捉えることができる	・児童生徒一人一人の変化を的確に捉え、直ちにその変化の要因を確認できる	・事象の要因を確認する際の対応及びその情報の取扱いが適切にできる								
				指導	・児童生徒のよさを褒めて認めることで、自己肯定感を高めながら寄り添う指導ができる	・児童生徒を肯定的に捉えることで、保護者に安心感を与えつつ、指導を進めることができる	・意図的に児童生徒のよさを引き出しながら、個や集団に応じた指導を進めることができる	・個や集団に応じた指導の在り方について他の教員に対して的確に助言ができる								
				特別な支援を必要とする児童生徒への指導・支援	・個別的教育支援計画及び指導計画を作成するための、支援ができる	・児童生徒の実態から一人一人の教育的ニーズに対応した個別的教育支援計画及び指導計画の作成への支援ができる	・他の教員に専門的な視点に基づいた指導や支援のモデルを示すことができる	・特別支援教育の組織的な取組について、他の教員に助言ができる								
				関係諸機関との連携	・必要に応じて、関係諸機関との円滑な連携を図るために、児童生徒の実態等の現状について、他の教員に確実に報告・連絡・相談ができる	・他の教員とともに関係諸機関との効果的な連携・協力を推進することができる	・他の教員とともに関係諸機関との効果的な連携・協力を推進することができる	・他の教員とともに関係諸機関との効果的な連携・協力を推進することができる								
～ 知る ～	奈良県教育振興大綱、奈良県学校教育の指導方針、奈良県の教育課題等を理解している	基礎的な知識と技能を基に食育の推進と学校給食の管理ができる	マネジメント力	学校運営	・栄養教諭の役割を理解し、食育と学校給食の管理の基本的な知識を的確に活用できる	・学校教育目標を理解し、年間指導計画に基づいた、食育や学校給食の管理・運営ができる	・食育の推進や学校給食運営に積極的に関わり、学校教育目標の具現に向け、工夫・改善することができる	・学校教育目標の実現に向け、教育課程を点検することを通して、学校改善の推進ができる								
				カリキュラム・マネジメント	・所属する学年、分掌等の一員として果たすべき役割を十分理解して職務を遂行できる	・他の教員と協働し、学年・分掌経営等ができる	・学年・分掌経営等に取り組むとともに、他の教員に助言ができる	・組織的に学校改善を推進するための具体的な方法について、他の教員に助言ができる								
				危機管理（学校給食）	・学校安全に関する基礎的な知識を有し、事象発生時には正しい手順で対応できる	・危機管理の重要性や自身の役割を十分理解し、事象発生時には適切に対応できる	・危機の未然防止に率先して取り組むことができる	・危機管理に関する課題解決に向けた提案、改善など具体的な方法を他の教員に指導・助言ができる								
				家庭・地域等との連携・協働	・家庭の協力のもと食育を効果的に進めることができる	・家庭・地域・外部機関と良好な関係を築き、連携・協働した食育を推進することができる	・家庭・地域・外部機関と連携・協働し、食に関する課題を解決するための手法を他の教員に助言ができる	・家庭・地域等との連携・協働を推進するための具体的な方法について、他の教員に指導・助言ができる								
				人材育成 職能成長	・組織の一員として、他の教員と円滑に協働できる関係を築くことができる	・他の教員と互いに学び合い、高め合う関係を築き、資質向上のために協働して取り組むことができる	・教員間での相互理解に主体的に取り組む、支援者として他の教員の資質向上に係る助言ができる	・人材育成やOJTに関する自校の課題解決に向けた取組を中心となって推進するとともに、支援者として他の教員の資質向上に係る指導・助言ができる								

※校長の指標については、奈良県教員等の資質向上に関する指標に準ずる。

奈良県幼稚園教員等の資質向上に関する指標モデル

奈良県の目指す教育	基本理念 目指す人間像	「育人 ～県民一人一人が学び、育ち合い、潜在力を最大限引き出す～」 I 自他を尊び、地域を尊ぶ人～「自尊」「他尊」「地尊」の人づくり～ II 確かな学力、豊かな人間性、たくましい心身を備えた人～「知」「徳」「体」の調和がとれた人づくり～ III 自立し、主体性をもって行動し、協働して地域・社会に参画する人 IV 創造性を発揮し、世界に伍して活躍する人	奈良県教育振興大綱
	学校教育目標	日本国憲法、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、人権を尊重する 民主的な社会の形成者として、豊かな人間性と創造性をそなえた国民の育成を目指す	奈良県学校教育の指導方針

スタート時以前	スタート時	分野	項目	基礎期	基礎定着期	向上期	充実期	深化・発展期 (管理職)	
				しる	わかる	のぼす	ひろげる	つなぐ	
コミュニケーション力(多様な理解(人間関係能力)人となつがる)	教育に対する情熱をもち、常に子どもから学び、共に成長しようとしている。常軌や礼儀作法を身に付け、高い規範意識をもち、自己の人間性を高めようとしている。	教員等としての素養	人間力	豊かな人間性や社会性、教養等を有し、良好な人間関係を構築する力を備えている 状況や目的に応じて、相手の思いを正しく受け止め、自分の思いを適切に伝える優れたコミュニケーション能力を備えている 法令や服務規準の遵守を徹底し、高い倫理観や豊かな人権感覚を有するとともに、優れた自己管理能力を備えている					
			情熱	愛情をもって幼児との信頼関係を築いている 教員等としての仕事に対する使命感や誇りをもち、責任感をもって職務に当たっている 幼児の学ぶ意欲や自己肯定感等を高めるため、教員等として常に学び続ける向上心を有している					
情熱・人間性(自尊感情(自己理解能力)自分となつがる)	幼稚園教育要領等に基づいて保育を計画・実施することができる 幼児期の特性を踏まえ、環境を通して保育をすることができる	保育実践力	幼児理解	・幼児理解の意義や重要性を理解することができる	・学級の幼児を取り巻く環境を理解し、幼児一人一人に向き合うことができる	・園の幼児を取り巻く環境を理解し、幼児一人一人に向き合うことができる	・園の幼児を取り巻く環境を理解し、必要な配慮などを園全体に発信することができる	・園の幼児を取り巻く環境について、教員相互の理解を促進するとともに、必要な改善を行うことができる	
			保育構想力	・幼稚園教育要領等に基づいた保育実践を通して、保育の基本を理解することができる	・幼児の興味・関心を踏まえ、ねらいを設定したうえで、幼児の発達に即して、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保育づくりをすることができる	・幼児の興味・関心を捉え、教材を工夫し、幼児の発達に即して、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、意図的・計画的に保育づくりをすることができる	・幼児の発達段階や「幼児期までに育ってほしい姿」を踏まえ、保育内容の精選や指導方法の改善に取り組むことができる ・園内研究に主体的に参画し、他の教員に助言ができる	・教育の系統性を踏まえ、魅力ある保育づくりをすることができる ・園内研究の組織的な運営や地域との連携を行い、目標達成のための研究体制を整えることができる	
			環境の構成と幼児への関わり(援助)	・環境の構成や幼児への関わりが必要となる基礎的な指導について理解することができる	・基礎的な指導のスキルを生かした環境の構成や幼児への関わりができる	・幼児の実態に応じた環境の構成や幼児への関わりができる	・幼児の実態に応じた環境の構成や幼児への関わりについて、他の教員に指導・助言ができる	・園の教育目標達成の視点から、環境の構成や幼児への関わりについて指導・助言ができる	
			評価・改善	・日々の実践を振り返り、課題を明確にし、その解決に取り組むことができる		・自分のよさや課題を認識し、日々の教育活動の改善に取り組むことができる	・各教員のキャリアステージに応じた保育改善の方向性を示すことができる		
			特別支援教育	・特別支援教育の実際を知り、他の教員の協力を得て、支援することができる ・幼児の困り感や保護者の悩みを知り、実態の把握ができる	・「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等の重要性を理解し、作成・活用することができる ・幼児の障害や発達上の課題、保護者の育児不安や養育等の課題について理解することができる	・「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」等に基づき、効果的な支援ができる ・良好な園生活のために、幼児及び保護者との関係づくりに力を注ぐことができる	・計画的に特別支援教育を推進するとともに、積極的に関係機関と連携することができる ・幼児の教育的ニーズを適切に把握し、他の教員等へ助言ができる	・特別支援教育に関して、園全体のシステムの構築に取り組むことができる ・積極的な関係機関との連携やすべての幼児に対する適切な教育の提供のために、教員に指導・助言ができる	
			幼小接続推進	・幼児教育と小学校教育が接続する意義や「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」について理解することができる		・小学校教育との円滑な接続に向けた学びの見通しをもち、実践ができる	・他の幼児教育施設や小学校との連携に向けて、相互の理解と協力を深めるとともに、接続の見通しをもった教育活動を推進することができる		
教育観(学ぶ楽しさを育てる楽しさへ(専門的知識)学びとなつがる)	様々な事案に対応しようとしている	組織運営力	連携力	・家庭等に学級の教育方針を伝えることができる ・保護者の思いを受容的に聞くことができる	・家庭等に自園の教育方針を伝え、理解と協力を得ることができる ・保護者との対話を通して良好な関係を築き、相談しやすい雰囲気をつくることできる	・家庭等に自園の教育・保育の意図を伝え、家庭等と協力のもと、教育活動を効果的に進めることができる ・保護者の不安や悩みに寄り添い、受容的に受け止めるとともに、適切に助言ができる	・家庭等に自園の課題を伝え、その解決に向け、共に取り組むことができる ・保護者に教育・保育のプロセスや幼児の育ち、学びの価値を伝えることができる	・近隣の小学校や地域・保護者に対して様々な機会や手段を活用し、情報を発信することができる ・地域や関係機関との連携を密にし、保護者を支援することができる	
			地域との連携・協働	・地域の自然・文化・歴史・産業などについて理解することができる	・地域との連携・協働した教育活動の必要性について理解することができる	・地域と連携・協働した教育活動に積極的に取り組むことができる	・地域の人材と情報を効果的に活用して、教育活動の充実を図ることができる	・地域との連携・協働した教育活動を通して、園の課題解決を図ることができる	
知る	様々な事案に対応しようとしている	組織運営力	同僚性	・報告・連絡・相談を行い、助言を得て、課題の解決に取り組むことができる	・報告・連絡・相談を行い、他者と協力して、課題を解決することができる	・自分の考えを伝えるとともに、相手の立場を理解しながら対応できる	・若手教員と他の教員を繋ぐ役割を担うことができる	・人材育成の視点から若手、中堅教員の適材適所での活用及び指導・助言を行い、よりよい同僚性の構築を促すことができる	
			危機管理	・学校安全に関する基礎的な知識を有し、事象発生時には正しい手順で対応できる ・未然防止のための身の回りの安全点検が確実にできる	・危機管理の重要性や自身の役割を十分理解し、事象発生時には適切に対応できる ・安心・安全な園づくりに他の教員と協働して取り組むことができる	・教員の中心となって危機の未然防止に率先して取り組むことができる ・自園の危機管理の具体的な方法について、他の教員に助言ができる	・自園の危機管理体制を常に点検することができる ・危機管理に関する課題解決に向けた提案、改善など具体的な方法を他の教員に指導・助言ができる	・未然防止のための危機管理と実際の危機を想定した日常の危機管理の分担等を明確にした組織を整えることができる ・事象発生時には迅速かつ確実に対応できるよう、リーダーシップを発揮して各教員に適切な指示ができる	
			マネジメント力	・組織の一員として果たすべき役割を自覚し、協働して様々な事案に対応することができる	・指導・助言を謙虚に受け止めるとともに、主体的に学びの場を求めることができる	・園における役割を見直し、同僚との合意形成を図り、計画的・組織的に職務に取り組むことができる	・園運営について、参画・調整しながら、主体的・計画的に職務に取り組むことができる	・若手教員等を支援し、意図的・計画的・組織的に園運営を推進することができる	

奈良県の目指す教育 「奈良県教育振興大綱」・「学校教育の指導方針」

教員等に求められる資質・能力

人間力・情熱

教員等としての素養

専門的力量

授業力

生徒指導力

マネジメント力

OFF-JTの活性化

OJTの活性化

法定研修・指定研修

管理職等研修

※管理職等として必要な学校経営や組織マネジメントについての資質・能力の向上を目指す研修
 ・新任校長研修 ・新任教頭研修 ・幼稚園経営研修
 ・管理職「人権教育」研修 ・子どもの自殺予防研修 など

コアリーダー研修

※コアリーダーとしての役割を理解し、職務の遂行に必要なマネジメント力等の伸長を目指す研修
 ○セルフマネジメント(自己管理能力・自己開発能力等)
 ○チームマネジメント(関係形成力・課題発見力等)
 ○プランマネジメント(企画立案力・課題解決力等)
 ○ネットワークマネジメント(統合調整力・改革推進力等)
 ・教務担当者研修 ・特別支援教育コーディネーター研修
 ・教育相談コーディネーター研修 ・アセスメントを生かした支援の在り方研修 など
 ※奈良教育大学との連携による長期研修員派遣研修

若手・中堅教員等研修

小学校・中学校・高等学校・特別支援学校

【中堅教諭等資質向上研修】

※中堅教員等としての必要な知識・技能の習得のための研修

《自己啓発研修》

※専門性の向上、得意分野の伸長を目指す研修
 (8年目～11年目まで、1年間の校内・自主研修、教科等研究会
 研修、教科等課題研修、社会体験研修のいずれかを選択実施)

《共通研修》

※今日的課題や教科等に関わる研修
 ・情報教育 ・道徳教育 ・教育相談 ・人権教育 など
 (4年目～11年目まで、自身の課題に応じて選択受講)

【初期研修(2・3年目)】

※授業力、児童生徒理解力、専門的指導力向上に重点を置いた研修
 ※大学との連携による若手教員同士の協働的な研修

【初任者研修】

※実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を身に付けるための研修

幼稚園・養護教諭・

栄養教諭・学校事務職員研修

【中堅教諭等資質向上研修】

※単年度で実施する中堅教員等として
 必要な知識・技能の習得のための研修

《自主研修》

※専門性の向上、得意分野の伸長を
 目指す研修
 (2年目以降、自身
 の課題に応じて、希
 望研修への参加等、
 自主的に研修する)

採用内定者事前研修会

新規任用臨時講師研修

希望研修

教員免許状更新講習

※教員として必要な資質・能力が保持されるように、喫緊の課題
 に対応できる力を身に付けるための研修

	校種	内容
選択領域講習 (講習は6時間)	小学校 (2つまで選択)	プログラミング教育・ICT活用 小学校英語・外国語活動 道徳教育 教育相談
	中学校 (2つまで選択)	道徳教育 ICT活用 教育相談
	高等学校 (2つまで選択)	ICT活用 教育相談
	特別支援学校 (2つまで選択)	ICT活用 教育相談
	幼稚園(1つ)	教育相談

・奈良県の学校現場において、指導上困難度の高い課題に
 即対応できるような具体的な講座を実施する
 ・より実践的で活用度の高い講座を実施する
 ・受講者個々のニーズに丁寧に対応できるように、40人程度
 の少人数を定員として複数回実施する
 ・養護教諭、栄養教諭については、小学校「小学校英語・外国
 語活動」を除いて、各校種の講座を受講する

これが聴きタイム研修

※校務等で研修講座の全日程への参加が難しい場合などに、
 講座の一部の講義を聴講できる研修

教科等専門研修

※教科等について、専門的な知識や技能を習得し、実践的な指導力や課題解決能力等を高める研修
 ※教育研究所の設備を生かしつつ、ICT活用・理科教育等の推進に重点を置く研修

今日的課題研修

※いじめ防止、体罰防止、自殺予防、不登校対策、就学前教育、森林環境教育などの課題への対応力
 向上を図る研修

要請訪問研修

要請訪問研修

※指導主事等が学校や
 市町村教育委員会等を
 訪問して支援する研修
 ※当該学校等において、
 OJTを活性化させ、学校
 組織の強化を目指す研修

学校や市町村教育委員会を訪問して支援する要請訪問研修
 (学校教育支援係による計画的な訪問支援・学校等の
 要請に応じて実施する訪問支援を含む)
 (1) アウトリーチ機能を更に充実させる
 ↓訪問校だけでなく周辺校も巻き込むシステム
 (2) へき地指定校の研修を支援する
 (3) 特別支援・外国語活動・理科教育等の推進に資するように支援する

学び続ける教員等の育成

充実期

マネジメント力の向上

伸長期

総合的課題解決能力の向上

基礎
定着期

実践的
指導力の
向上

基礎
形成期

基礎的
指導力の
向上

年数

11

8

7

4

3

2

1